

泌尿器科学 泌尿器コース

担当講座	泌尿器科学講座			問合せ先	泌尿器科学講座		
分野責任者	小原 航 教授			連絡先	内線 6551		
担当教員	小原 航 教授 阿部 貴弥 教授 杉村 淳 准教授 兼平 貢 講師 加藤 廉平 講師 前川 滋克 講師 五十嵐 大樹 特任講師 阿部 正和 助教 塩見 勲 助教 井藤 綾人 助教						
人材育成の 基本理念	泌尿器科学に関する高度な知識を有し、基礎的・臨床的な研究能力を備えた医師を育成する。						
主な研究内容	泌尿器科学関連の基礎的・臨床的研究を行う。						
教育成果 (アウトカム)	教育成果					該当するディプロマポリシー	
	泌尿器科学に関する知識・技能を修得し、基礎的・臨床的研究を行う基本的能力を身につけるとともに、自ら研究課題を立案、遂行し、課題を解決できるようになる。					1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	
到達目標	到達目標				対象科目		
	(1)生命科学や、医学研究のための基本的な知識を活用できる。				ベーシックセミナー		
	(2)適切な研究デザイン、解析法を立案し実施できる。				研究方法論		
	(3)得られた研究結果を正しく解釈できる。				特別研究ⅠⅡⅢ		
	(4)解析結果ををまとめ、発表できる（英文が望ましい）。				特別研究ⅠⅡⅢ		
	(5)病因の解明や治療法の発展に寄与できる。				特別研究ⅠⅡⅢ		
	(6) 次世代の人材育成に貢献できる。				特別研究ⅠⅡⅢ、大学院セミナー		
	(7)泌尿器科疾患の病態、診断と治療を説明できる。				泌尿器科学演習1, 2, 3, 4, 5, 6 泌尿器科学セミナー3		
	(8)手術手技と偶発症・合併症の対処法を説明できる。				泌尿器科学演習1, 2, 3, 4, 5, 6 泌尿器科学セミナー3		
	(9)泌尿器科学に関する横断的研究を解釈し、新しい仮説と課題を説明できる。				泌尿器科学セミナー1, 2, 4		
	(10)最先端の科学論文を評価できる。				泌尿器科学セミナー1, 2, 4		
	(11)泌尿器科学に関する最先端の研究成果と最新のエビデンスを説明できる。				泌尿器科学セミナー1, 2, 4		
資格取得等	日本泌尿器科学会専門医の取得に必要な知識と技能を修得できる。						
履修に関する 情報	社会人大学院生など、勤務等で授業に出席できない場合は、日程等の調整に応じる。入学時より前半の2年間の間に共通教育科目の必修科目「研究方法論」に加えて、選択必修科目を履修することが望ましい。（問合せ先：泌尿器科学講座・内線 6551）。						

●在学中に履修できるカリキュラム

区分		配当年次	科目名		開講	コマ数	単位	修了までに 必要な単位	備考
研究 特 論	選 択 必 修	1～4年	演習	泌尿器科学演習1	通年	30	4	20単位	※20単位以上の取得可
			演習	泌尿器科学演習2	通年	15	2		
			演習	泌尿器科学演習3	通年	30	4		
			演習	泌尿器科学演習4	通年	30	4		
			演習	泌尿器科学演習5	通年	30	4		
			演習	泌尿器科学演習6	通年	30	4		
			演習	泌尿器科学セミナー1	前期	15	2		
			演習	泌尿器科学セミナー2	後期	15	2		
			演習	泌尿器科学セミナー3	通年	30	4		
特 別 研 究	必 修	2年		特別研究Ⅰ（初期審査）	通年	8	1	4単位	※2021年度以降入学者 対象科目
		3年		特別研究Ⅱ（中間審査）	通年	8	1		
		4年		特別研究Ⅲ（論文作成）	通年	16	2		

※他分野の単位取得は分野責任者に相談の上、教務課へ連絡してください。

●各科目の授業計画

泌尿器科学 泌尿器コース

[illegible][illegible]

●各科目の授業計画

泌尿器科学 泌尿器コース

コード	MD15201090					MD15201100												
科目	泌尿器科学セミナー3					泌尿器科学セミナー4												
科目責任者	兼平貢					小原航												
担当者	兼平貢					小原航												
会場	附属病院カンファレンスルーム					附属病院カンファレンスルーム												
区分等	区分	演習	単位	4		区分	講義	単位	2									
	回数	通年30コマ	配当年次	1～4		回数	通年15コマ	配当年次	1～4									
主な授業内容	周術期管理					泌尿器科学の最先端研究												
教育成果	手術患者の周術期管理を学び、実践できるようになる。					泌尿器科学に関する最先端の研究成果や最新のエビデンス学び、実践できるようになる。												
コンビ・テンス番号/達成度	コンビ・テンス1	コンビ・テンス2	コンビ・テンス3	コンビ・テンス4	コンビ・テンス5	コンビ・テンス1	コンビ・テンス2	コンビ・テンス3	コンビ・テンス4	コンビ・テンス5								
	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B								
	コンビ・テンス6	コンビ・テンス7	コンビ・テンス8			コンビ・テンス6	コンビ・テンス7	コンビ・テンス8										
特記事項																		
	各講義に対する事前事後学修は4時間程度を要し、内容は担当教員に確認すること。 【2021年度以降の入学者】全講義後終了後は速やかに「受講票・履修報告書」をWeb Classにアップロードすること。「受講票・履修報告書」の記載が不十分な場合は、担当教員がコメントをつけて返却するので、期日までに再提出すること。 【2020年度までの入学者】講義の出欠は履修手帳で管理する。 ＜当該科目に関連する実務経験の有無 有＞ 大学病院等における医師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。																	
評価方法	【2021年度以降の入学者】「受講票・履修報告書」により総合的に評価する。成績は、ABCD（A:100～80点、B:79～70点、C:69～60点、D:59～0点）の4段階評価とし、ABC（60点以上）を合格とする（60点未満は再提出）。 【2020年度までの入学者】出席、レポートなどにより総合的に評価する。																	
講義日程	時間割参照																	
教科書参考書																		

コード	MD15209010					MD15209020					MD15209030								
科目	特別研究Ⅰ					特別研究Ⅱ					特別研究Ⅲ								
科目責任者	各（正）指導教員					各（正）指導教員					各（正）指導教員								
担当者	各指導教員					各指導教員					各指導教員								
会場	各指導教員と相談の上決定					各指導教員と相談の上決定					各指導教員と相談の上決定								
区分等	区分	演習	単位	1		区分	演習	単位	1		区分	演習	単位	2					
	回数	通年8コマ	配当年次	2		回数	通年8コマ	配当年次	3		回数	通年15コマ	配当年次	4					
主な授業内容	・生命科学や研究手法の基礎的な知識 ・研究計画調書の作成 ・初期審査の準備					・生命科学や研究手法の専門的な知識 ・中間審査の準備					・生命科学や研究手法の発展的な知識 ・論文作成 ・最終試験の準備								
教育成果	生命科学や研究手法の基礎的な知識を身につける。研究内容の討議を行い、質問に対し、適切に答えることができる。 ＜初期審査＞2年次末までに実施。研究指導教員同席のもと非公開で実施する。研究計画調書等に基づき、研究の概要について口答で説明し、その妥当性について審査を受け、今後の研究の進め方について指導を受ける。					生命科学や研究手法の専門的な知識を身につける。研究内容の討議を行い、質問に対し、適切に答えることができる。 ＜中間審査＞3年次末までに実施。研究指導教員同席のもと非公開で実施する。研究計画調書に基づき、研究の概要及び進捗状況について口答で説明し、現在に至るまでの過程及び初期審査時の目標の達成度等について審査を受け、今後の研究の進め方について指導を受ける。					生命科学や研究手法の発展的な知識を身につける。最終試験に向けて、情報を適切に分析し、論旨を展開できる。 ＜論文作成＞学位申請までに実施。論文作成に向けたデータ収集や解釈、図譜の作成や記載ができ、論文を作成できる。								
コンビ・テンス番号/達成度	コンビ・テンス1	コンビ・テンス2	コンビ・テンス3	コンビ・テンス4	コンビ・テンス5	コンビ・テンス1	コンビ・テンス2	コンビ・テンス3	コンビ・テンス4	コンビ・テンス5	コンビ・テンス1	コンビ・テンス2	コンビ・テンス3	コンビ・テンス4	コンビ・テンス5				
	C	C	C	C	C	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A				
	コンビ・テンス6	コンビ・テンス7	コンビ・テンス8			コンビ・テンス6	コンビ・テンス7	コンビ・テンス8			コンビ・テンス6	コンビ・テンス7	コンビ・テンス8						
	C	C	C			B	B	B			A	A	A						
特記事項	各講義に対する事前事後学修は4時間程度を要し、内容は担当教員に確認すること。 初期審査の詳細は、「初期・中間審査の手引き」を参照。					各講義に対する事前事後学修は4時間程度を要し、内容は担当教員に確認すること。 中間審査の詳細は、「初期・中間審査の手引き」を参照。					各講義に対する事前事後学修は4時間程度を要し、内容は担当教員に確認すること。 最終試験の詳細は、「最終試験の手引き」を参照。								
評価方法	「受講票」により総合的に評価する。成績は、ABCD（A:100～80点、B:79～70点、C:69～60点、D:59～0点）の4段階評価とし、ABC（60点以上）を合格とする（60点未満は再提出）。																		
講義日程																			
教科書参考書																			

●時間割

泌尿器科学 泌尿器コース

【前期】 講義時間		月	火	水	木	金	土
1 限	8：50～10：20						共通教育科目
2 限	10：30～12：00						
3 限	13：00～14：30	泌尿器科学演習1	泌尿器科学演習 2	泌尿器科学演習3			
4 限	14：40～16：10	泌尿器科学演習4	泌尿器科学演習5	泌尿器科学演習6			
5 限	18：00～19：30	泌尿器科学セミナー4	泌尿器科学セミナー1	泌尿器科学セミナー3	特別研究Ⅰ～Ⅲ		
6 限	19：40～21：10						
【後期】 講義時間		月	火	水	木	金	土
1 限	8：50～10：20						共通教育科目
2 限	10：30～12：00						
3 限	13：00～14：30	泌尿器科学演習1	泌尿器科学演習 2	泌尿器科学演習3			
4 限	14：40～16：10	泌尿器科学演習4	泌尿器科学演習5	泌尿器科学演習6			
5 限	18：00～19：30	泌尿器科学セミナー4	泌尿器科学セミナー2	泌尿器科学セミナー3	特別研究Ⅰ～Ⅲ		
6 限	19：40～21：10						

<履修スケジュール> ※各自記録してください。

【前期】 講義時間		月	火	水	木	金	土
1 限	8：50～10：20						
2 限	10：30～12：00						
3 限	13：00～14：30						
4 限	14：40～16：10						
5 限	18：00～19：30						
6 限	19：40～21：10						

【後期】 講義時間		月	火	水	木	金	土
1 限	8：50～10：20						
2 限	10：30～12：00						
3 限	13：00～14：30						
4 限	14：40～16：10						
5 限	18：00～19：30						
6 限	19：40～21：10						